

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。


※事務局記入欄

【様式 2】

No. C-56

<b>部門名：</b> 地域とともにある学校実践部門	<b>エントリー名：</b> 学校法人まゆみ学園まゆみ幼稚園 金倉 史志
<b>活動名：</b> 「地域に支えられた園活動」 ～朝市を通して芽生える園児の道徳性～	
<b>解決すべき課題：</b> 私立幼稚園では地域社会とのつながりが希薄になりがちであり、地域に関わる園活動も難しい。幼稚園教育要領（H30）においても、「社会に開かれた教育課程」や「カリキュラムマネジメント」の視点から地域や家庭との連携を一層深めることが求められている。そこで地域の人材や資源を活用し、幼児が豊かな生活体験を得て、道徳性の芽生えにつながる活動を実施することを課題として考える。	
<b>目標・方針：</b> 地域の方や保護者など多くの方の協力を得て、「朝市」に関する一連の活動を展開しながら、やさしさ・感謝の心・思いやりなど、道徳性の芽生えにつなげていきたいと願う。さらに、野菜を育てることや本物のお金を扱うことを通して、金銭教育やキャリア教育を考える。また、家庭でも、働くことの大切さやお金を大切に扱うことについて話し合いができるよう、今回の活動に関するねらいや方針を地域や保護者にも周知連絡をし、 <b>大人も子どもと共に成長する機会</b> としたい。	
<b>活動内容：</b> <b>地域や家庭と連携し、本物の野菜やお金を扱う体験活動となる「朝市」を実施した。</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳性の芽生えにつながるように、人とのかかわりや共同性を意識し、準備活動から片付け、御礼状を届ける等までを協力し合う活動とし、できる限り園児が主体となるよう教師間で話し合いながら位置付けた。</li> <li>・保護者や、地域に対して、朝市の情報発信を行い、野菜集めや買い物に対しての協力をお願いした。</li> <li>・年に一度のイベントではなく、継続性のある活動となるように心がけた。また、教職員の金銭感覚や、この活動の意義、目的を共通理解するため、外部講師を招いての園内研修を行い、資質能力の育成に励んだ。</li> </ul>	
<b>活動の成果：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ありがとうと言われてうれしかった」「お釣りを間違えないで渡せてよかった」など、子どもなりのできたという<b>自信や充実感</b>に満ちた言葉が活動後の振り返りで数多く聞かれた。保護者のアンケートからも同様にみられた。</li> <li>・感謝や労いの言葉を多く受けて、<b>働くことの大切さや難しさ</b>を感じ、自分たちのために働いてくれている保護者に<b>感謝の言葉を伝える</b>と共に、協力して下さった地域の方にお礼状を作成し自分たちで届けることができた。</li> <li>・事後の保護者アンケートでは 100%好意的な回答を得ると共に、継続を望む声が全保護者から得られた。「お客の立場になって考える<b>貴重な体験、責任感を持ち役割を果たしていた</b>」と保護者から複数寄せられた。</li> <li>・朝市の野菜づくりを計画する近隣農家との関わりが深まり、20 軒以上の地域の方が提供に協力してくれた。</li> <li>・子どもたちとの話し合いの中で、様々な考えを話したり聞いたりする中で、イメージの共有や目的などが持てた。</li> <li>・平成 25 年度から現在まで継続することで、子どもと共に保護者にも感謝の心や金銭感覚等が培われてきた。</li> <li>・幼稚園教育において育みたい資質・能力や<b>自立心、協同性、道徳性・規範意識</b>が芽生えてきた。</li> <li>・事前事後の園内研修により、子どもを連続的に観察し見極めようとする姿が日々の保育に多く見られた。</li> </ul>	
<b>アピールポイント（アイデアや工夫）：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが主体的に取り組むことができるために、<b>試行錯誤や失敗体験を大切に</b>し、学びの場とした。</li> <li>・<b>地域との連携を深める</b>ために、園外活動や、行事の案内などを園児と共に積極的に行った。</li> <li>・異年齢や園児全体での話し合い活動を繰り返すことで、<b>考えたことを実現したいという気持ちを重視</b>した。</li> <li>・「朝市」の準備、当日、片付け、お礼状のお届けまで<b>一連した活動を一年間の中で数回繰り返した</b>。</li> <li>・異年齢ペアでの活動を視野に入れ、年少年中児の役割や、未就園児が楽しめるよう年長児が話し合った。</li> </ul>	

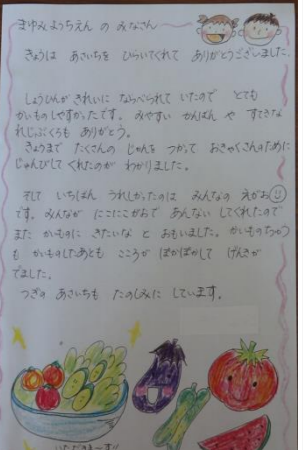
### 朝市の活動の様子 ～ぼくたち、わたしたちにもできるよ～














	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝市についての話し合い</li> <li>○ 産直市場の見学</li> <li>○ 必要物の準備話し合い ○ ポップチラシなどの製作</li> </ul>	→	朝市当日
園児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お礼の手紙を届ける</li> <li>・ 振り返りの話し合いをする</li> <li>・ 寄付</li> <li>・ 自分たちが考えたお楽しみ会</li> </ul>	→	朝市終了後行う。
園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園内研修</li> <li>・ 環境構成及び直接的支援</li> </ul>		・ 総括的な学びの評価
地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝市のための種植え</li> <li>・ 野菜作りや野菜の提供</li> </ul>		・ 朝市参加

#### 朝市を通して共に成長

##### 朝市に関する保護者アンケート H26、R元の比較



- ・ 本物の体験活動
- ・ 継続的な取組
- ・ 地域や保護者の理解
- ・ 試行錯誤を大切に
- ・ 失敗体験に学ぶ
- ・ 本物に触れて学ぶ

**園児の成長**


- ・ 働くことで自信・充実感
- ・ 助け合い協力する力
- ・ 感謝の気持ちを言葉に

**保護者の成長**

- ・ 子の成長を共に実感
- ・ 自らの金銭感覚を磨く

**教員の成長**

- ・ 子どもの思いを大切に
- ・ 地域とのつながりが宝



地域も元気に活性化